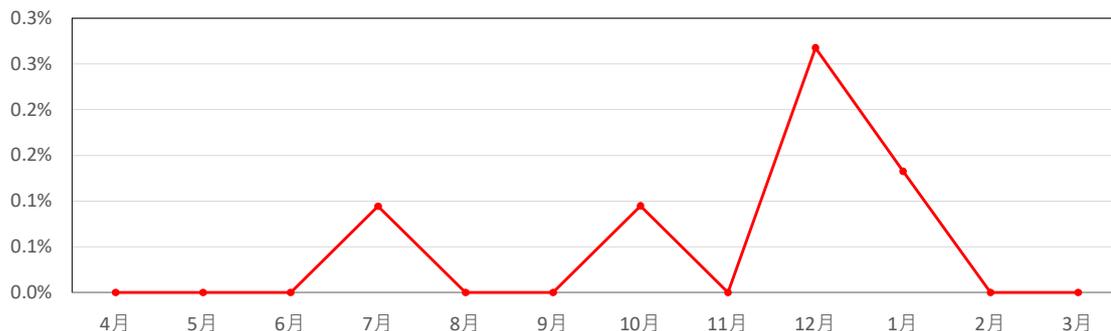


摂食支援

2024年度

経口摂取可能となった患者比

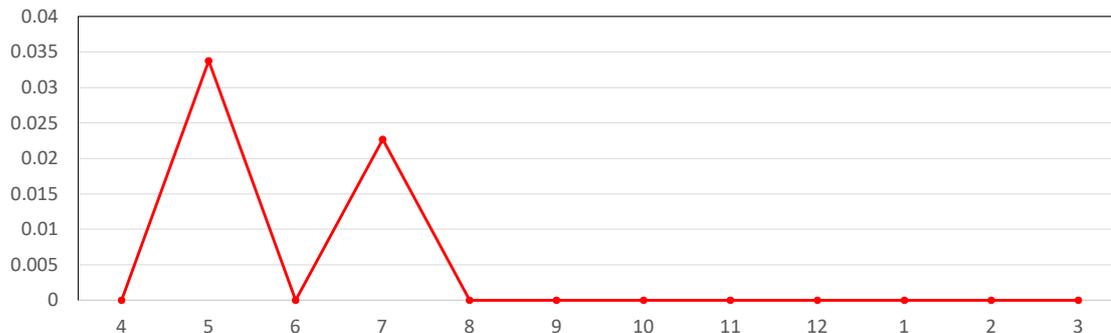


慢性期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
摂食可能患者比	指標	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	
経口摂取可能となった患者	分子	0	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0	0
経口摂取困難者延数	分母	1147	1122	1101	1061	1090	1080	1054	896	747	754	504	0

このグラフは医療療養病棟における2024年度の、経管栄養から経口摂取に移行した患者の割合を表したものです。経口摂取への移行は、患者のQOLを向上させるうえで非常に重要なプロセスです。当院は経口摂取に移行できた患者は少ないですが、専門医による嚥下内視鏡検査を実施しており、安全に経口摂取が出来るように多職種で連携をしています。

摂食支援

経口摂取可能となった患者比



回復期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
摂食可能患者比	指標	1.4%	0.9%	1.3%	4.5%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
経口摂取可能となった患者	分子	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0
経口摂取困難者延数	分母	69	117	77	22	36	25	39	69	100	119	104	0

このグラフは回復期リハビリテーション病棟における2024年度の、経管栄養から経口摂取に移行した患者の割合を表したものです。経口摂取への移行は、患者のQOLを向上させるうえで非常に重要なプロセスです。当院は経口摂取に移行できた患者は少ないですが、専門医による嚥下内視鏡検査を実施しており、安全に経口摂取が出来るように多職種で連携をしています。